

令和6年度 岐阜市立長森東小学校 保護者アンケート結果

回収枚数
270

(1)学校での児童の様子・学校の教育について

令和6年12月

		適合度(%) R06(上) R05(下)					考察・今後の方向 ()内は昨年度%
		1. そう思う	2. だいたいそう思う	3. あまりそう思わない	4. そう思わない	5. わからない	
1	お子さんは、学校へ行くのを楽しみにしている。	31	50	15	3	1	81%(87%)のご家庭が1または2と回答いただいています。一方、3または4の回答は18%(12%)と昨年度より増加しました。今後はきめの細かい指導と教育相談をさらに充実させ、子どもたちが笑顔で生活できる、安心・安全な学校を目指してまいります。
		37	50	7	5	0	
2	お子さんは、優しく思いやりのある態度がみられる。	36	60	2	0	1	96%(91%)のご家庭が子どもたちの優しく思いやりのある態度を認めていただいています。3、4の回答が2%と昨年度より減少しました。本校の4つの伝統にある「思いやり」を子どもたちと共に大切に、様々な場面でふれあい活動を通して、思いやりの心を育ててまいります。
		28	63	4	1	3	
3	お子さんは、気持ちのよいあいさつをしている。	20	56	19	3	2	76%(78%)のご家庭が子どもたちの気持ちのよいあいさつを認めていただいています。まだ22%のご家庭では、十分でないと感じておられます。PTAにもご協力いただき、あいさつの取組を進めていこうです。本校の宝の1つとして、児童会活動等を通して、さらに取組の方法も工夫し、意識を高めてまいります。
		17	62	19	1	1	
4	お子さんは、自分からより勉強をしている。	16	44	29	11	0	60%(63%)と1・2の合計が昨年度より下がっています。一方で、4の割合が増えていることから、自主的に勉強に向かえない子どもたちの姿が浮かんできます。自主学習の取組等、子どもたちが興味をもって取り組めるような工夫を継続していきます。ご家庭でも、学習に取り組む時間や場所の確保等、家庭学習が習慣化できるようご協力ください。
		8	55	31	5	1	
5	お子さんは、元気いっぱい運動に取り組んだり、外で遊んだりしている。	41	34	21	3	1	75%(83%)と1・2の合計が昨年度より下がっています。学校では、「さわやかタイムは全員外遊び」を合い言葉に、学級遊び等を取り入れて体を動かす習慣を身に付けることができるよう全校一斉で行っています。休日等、ゲームなどの室内遊びに偏らない注意が必要です。
		33	50	15	1	2	
6	お子さんは、きまりをよく守っている。	30	59	7	3	1	89%(87%)のご家庭がきまりをよく守っていると回答いただいています。一方で、交通ルールやマナーについての意識や判断の弱さが見られます。「自分の命は自分で守る」をキーワードに、学校・家庭・地域で連携して、規範意識の徹底を引き続き大切にしていきたいと思います。
		19	68	9	1	3	
7	お子さんは、英語の学習に意欲的に取り組み、外国の暮らしに興味をもったり、進んで英語を使ったりして、英語の学習を楽しんでいる。	16	33	37	10	4	49%(69%)と1・2の合計が昨年度より大きく下がっています。岐阜市は、「小学校卒業段階で英語を使って簡単な会話やふたさ自慢ができる」児童の育成を目指して英語学習に取り組んでいます。学習内容については昨年度から大きく変わっていないことから、活用部分の改善を考えていきます。また、英語の授業の様子など学年通信等で紹介することで各家庭でも話題になるようにしていきます。
		16	53	20	4	7	
8	学校は、授業、行事、ホームページ、各種おたより等で児童の様子をお知らせし、教育内容をわかりやすく説明している。(開かれた学校)	24	68	4	1	3	92%(93%)のご家庭に認めていただいています。ホームページや各種の通信、PTA広報の報告等様々な情報提供をしています。お便り等は、デジタル化して配信させていただいております。学年通信では、子どもたちの様子を中心に具体的な姿を伝えています。ホームページも各学年、月に1回程度更新しておりますので、ぜひご覧ください。
		28	65	6	1	2	
9	学校は、様々な場面で活用できることを目指し、算数の少人数学習を含め、子どもたち一人一人に確かな学力を身に付けさせるための学習指導を行っている。	24	57	5	0	13	81%(86%)と1・2の合計が昨年度より下がっています。算数については、今年度少人数担当が途中一人になったことで、夏休み以降希望に添えないこともあったことと思います。引き続き、タブレット端末等も活用して個に合った指導に努めてまいります。
		24	62	6	1	7	
10	学校は、他人を思いやる豊かな心を育てるための教育に努めている。	24	60	6	1	9	84%(87%)のご家庭に認めていただいています。毎月3日の「いじめを見逃さない日」や思いやりキャンペーン等、教職員側だけの取組ではなく、児童会活動を通して、相手を思いやる心の育成に取り組んでいます。
		19	68	5	1	7	
11	学校は、仲間づくりや人間関係づくりを通して、子どもたちの社会性・協調性を育てたり、アンケート等で情報を把握して、いじめの未然防止や早期対応に取り組んだりしている。	29	59	6	1	4	88%(87%)のご家庭に認めていただいています。各学級で「よいこと見つけ」に取り組む、互いのよさを認め合える雰囲気づくりに努めています。いじめはいつでもどこでも起こるものと認識し、子どもたちのSOSを見逃さないように、アンケートや日常観察から、早期発見、早期対応に心がけていきます。
		27	60	6	1	6	
12	学校は、体力・健康づくりに積極的に取り組み、子どもたちの強い身体を育てるために努めている。	28	62	3	2	5	90%(86%)のご家庭に認めていただいています。感染症予防のための制限もなくなり、歯みがきの活動も毎日行えるようになりました。養護教諭による保健指導や、担任と一緒に歯みがき指導、食育等、様々な機会を通して子どもたちの健康に対する意識を高めていこう努めてまいります。
		22	64	8	1	4	
13	学校は、衛生面に配慮し、清潔で整った学習環境づくりに努めている。	20	63	7	2	7	83%(86%)のご家庭から1または2の回答をいただいています。トイレ等の大規模改修も毎年市に要望していますが、なかなか実現に至りません。限られた学校予算の中でできることから修繕に努め、清掃活動にも一層力を入れて、きれいな環境を目指していきます。
		21	65	8	1	6	
14	学校は、交通安全・防犯体制を整える等、積極的に子どもたちの安全を守る指導を行っている。	30	61	4	1	4	91%(91%)のご家庭から1または2の回答をいただいています。PTAの交通当番や見守りボランティアの皆様へ感謝いたします。今年度も昨年度に引き続き、不審者対応訓練を警察の生活安全課と連携して行いました。交通安全についても、各学級で学活の時間に指導を行いました。引き続き、安全教育に努めてまいります。
		29	62	4	1	4	
15	学校は、外部人材(ボランティア・地域講師等)や地域の特色を生かした教育活動(防災教室・夢づくりふれあいフェスタ等)を行っている。	46	50	0	1	3	96%のご家庭から1または2の回答をいただいています。町探検やミニ、彫刻刀学習ボランティア等で、子どもたちの学習活動の支援をいただき感謝しております。関係団体の方々にご協力いただき、防災教室、夢づくりふれあいフェスタも実施していただきました。ありがとうございます。
16	学校は、保護者の願いや思いを受け止め、共に連携して子どもたちの教育活動を進めている。	24	59	7	1	8	83%(84%)のご家庭に認めていただいております。家庭と学校が連携・協力することは、子どもの健全育成に不可欠です。十分応えられていない部分もあるかと思いますが、これからも、気軽に相談いただく中で、子どもたちの安心・安全を第一に考えて、共に考え協力して支援しているよう努めてまいります。
		17	67	6	1	9	
17	学校は、一人一人の子どもたちの個性を伸ばし、その努力や成果を認め、適切に評価している。	20	62	9	1	7	82%(80%)のご家庭に認めていただいております。学習活動の終盤にはどれだけ力が身に付いたかを評価テスト等で把握し、指導の改善を行うことで、より効果的な学びに高めていこうと取り組んでいます。また、朝活での学習にタブレット端末の「スタサプ」を取り入れ、自ら学ぶ子の育成を目指して取り組んでいます。基礎学力定着に力を入れていきます。
		13	67	10	2	7	
18	学校は、特別に支援が必要な子どもたちへの配慮を行うなど、特別支援教育に積極的に取り組んでいる。	30	48	3	0	19	78%(78%)のご家庭に認めていただいております。特に1は11%上がっています。特別支援教育の推進は、どの子ども大切にすると同時に特別支援教育コーディネーターを中心として、特性に応じた支援の研究を行い、関係諸機関とも連携し、引き続き進めてまいります。気になることがありましたら、ご相談ください。
		19	56	4	1	20	

(2) 地域での児童の様子について

		適合度(%) R06(上) R05(下)					考察・今後の方向 ()内は昨年度%
		1. そう思う	2. だいたいそう思う	3. あまりそう思わない	4. そう思わない	5. わからない	
1	子どもたちは、地域で明るいあいさつを心がけている。	17	52	22	7	1	69%(74%)と昨年度から大きく下がっています。一方で、3・4の割合が増えました。あいさつする児童が減っているのは大きな課題です。まずは校内でのあいさつ指導に力を入れていきます。地域でも、出会った子どもから、明るいあいさつができるよう引き続き声をかけてください。
		15	59	21	4	1	
2	子どもたちは、登下校等での交通安全に努めている。	18	63	11	6	3	81%(85%)と1と2の回答が下がっています。警察、PTA、見守りボランティアの皆様のおかげで安全な登下校ができています。しかし、ノーヘルでの自転車の利用、公道での鬼ごっこ等、交通ルール、マナーを守らない場面もあります。学校でも指導していますが、引き続き見守りと声かけをお願いいたします。
		13	72	9	4	2	

(3) 家庭でのお子さんの生活等について

		適合度(%) R06(上) R05(下)					考察・今後の方向 ()内は昨年度%
		1. そう思う	2. だいたいそう思う	3. あまりそう思わない	4. そう思わない	5. わからない	
1	お子さんがあいさつや早寝早起き、朝ご飯等、規則正しく明るく生活できるように努めている。	27	61	9	1	1	88%(89%)のご家庭から1または2の回答をいただいています。基本的な生活習慣を身に付けることは、健やかな成長に欠かせません。朝食を抜いて登校する児童も一部見られます。健全な学校生活における1日の活力につながるものですので大切にしていきたいです。ご協力をお願いします。
		26	63	10	1	0	
2	お子さんが家庭学習に取り組める環境づくりに努めたり、家庭学習の相談にのったりしている。	22	63	13	1	1	85%(88%)のご家庭から1または2の回答をいただいています。学力の定着には、家庭での学習は欠かせないものと考えます。落ち着いて学習に取り組める環境づくりやおうちの方からの励ましや見届けは、子どもたちの家庭学習の習慣化につながります。引き続きご支援をお願いします。
		19	69	10	0	2	
3	お子さんのお手伝い等家事的分担をし、家族の一員としての役割をもたせている。	24	53	19	3	1	77%(72%)のご家庭から1または2の回答をいただいています。昨年度より増加しています。家庭での役割を分担することは、集団の一員としての意識を高め、学校での係活動や掃除などの取組にもよい姿として表れます。周りから認められることは自己肯定感にもつながり、社会集団でも生きて働く力となりますので引き続きお願いします。
		23	49	24	4	0	
4	お子さんの気持ちを受け止め、家族団らんや親子の会話を大切にしている。	41	56	3	0	1	97%(96%)のご家庭から、1また2の回答をいただいています。家族での会話やふれあいで安心感や新たな気付きが生まれます。健やかな心の成長のためにも引き続きぜひ大切にしていきたいと思えます。お子さんとの話の中で気になる点がありましたら学校にご連絡ください。
		34	62	4	0	0	
5	子どもたちは、学校で学習したみがき方を活用し、歯と口の健康づくりに取り組んでいる。	27	56	14	2	0	83%(82%)のご家庭から、1また2の回答をいただいています。長期休業中には、親子歯みがきカレンダーやカラートレーニングにもご協力いただき感謝しております。生涯、自分の歯で生きていくことを目指し、毎日の歯みがきに取り組んでいくと共に、歯と口の健康に関する話題に触れたり、歯に優しいおやつを取り入れたりする等、ご協力ください。
		25	57	15	4	0	

(5) 【自由記述欄】

いつもありがとうございます。楽しく学校に行っていると何が何よりも嬉しく、ありがたいです。
いつも子供達のために、ご指導いただきありがとうございます。学校が楽しく、家庭でもいろんな話を話してくれます。安心して預けられます。
子どもたちが安心して過ごせる学校づくりを今後ともお願いします。
土日は朝から暗くなるまで外で過ごして思いきり体を動かすことを優先しています。土日に音読などの宿題を全くさせていないので、学校や先生には申し訳なく思っています。
いつもありがとうございます、学校の話をよくしてくれるようになったと感じています。
担任の先生が指導力、信頼できる素晴らしい先生で感謝しています。体育が苦手だが、先生達のおかげで運動が楽しいと思えており感謝しています。

<p>車が待っているのに、遊んでいて渡り始めが遅れたりゆっくり渡り過ぎていたり、狭い道でも広がって歩いて危険な姿を見かけます。旗当番のときやPTAのボランティアで交通指導をするときにはなるべく声をかけるようにしています。見守りボランティアさんも指導してくださっていますが、聞こえていなかった(自分のことだとわからない)り、具体的に何がよくなるのかわからない子の様子もあるようです。警察と連携した交通安全指導の際には、一般的な交通ルールの周知だけでなく、学区の交通事情に即したより実践できた指導があればと思います。</p>	<p>ご心配をおかけしています。特に下校の様子については学校でも課題ととらえ、教職員による下校指導を行っています。今後も引き続き、学校でも指導を行っていきます。また、学校だより等で通学の様子についてお伝えしますので、各ご家庭でも話していただくよう考えています。</p>
<p>旗当番をしていて道路いっぱいに広がって歩いたり周りを見えていなかったり、後ろ向きに歩いたりする様子も度々みられます。危険な動きをする子が3割ほど居ます。通学路は歩道がない道が多いので、見ていて不安です。</p>	
<p>登校時や放課後の交通ルールが悪すぎます。当たり前前の指導を学校ではなく、保護者がきちんとするように強く訴えていきたいと思います。</p>	
<p>子どもたちが学校で学習している間、外部の人がいつでも門から出入りできるようになっているのがすごく気になります。不審者が侵入しやすいな、と入学してはすごく心配でした。ただ、閉鎖的でなく、現在のように地域へ開放された学校というのは、すごく良いと思いますので、一意見として参考にしていただけたら幸いです。</p>	<p>ご心配をおかけしています。校舎内には不審者の侵入がないように、玄関は常時施錠するようにしています。体育館も使用時には施錠しています。休み時間については、児童玄関は開放されていますが、教職員も一緒に外に出て活動し見届けを行っています。体調不良等で室内に残っている児童については、学年で1人は担任が見回るようにしています。また、不審者対応訓練を行うことで、「自分の命は自分で守る」為の適切な行動を学んでいます。</p>
<p>年々、自ら進んで挨拶できる子が少なくなってきました。旗当番で、こちらから挨拶しても反応が薄い。コロナ禍前は、思いやり登校があり、高学年が新一年生を連れて登校する際、お手本となっていたので、挨拶は当たり前になりました。学校側でももっと積極的に活動を行っていただきたい。</p>	<p>ご心配おかけしています。あいさつについては学校の課題としてとらえています。12月には高学年があいさつ隊として校門から児童玄関までの間に立ち、手本としてあいさつをする取組を行いました。あいさつのよい姿も放送で紹介しています。また、生活目標として、あいさつを位置付け、教職員側からも継続して取組を進めています。すぐに効果が表れないかもしれませんが、少しでも気持ちのよいあいさつができるようにと、教職員・児童それぞれの立場で取り組んでまいります。また、PTAのあいさつ運動でも働きかけをしていただいているところです。今後は、各家庭への呼びかけも通信等で行ってまいります。</p>
<p>旗当番をやるときにも特に気になるようになりましたが、あいさつどころかこっちは見ることもない子もいます。目が合っても何も言わない子も多いです。旗当番の人にあいさつしないと言うことは地域の方々にもあいさつはないのではと思います。何かしらの方法で指導をしていくといいのではと思いました。</p>	

<p>いじめに繋がるような事があつたらもっと早期に動いて欲しい。</p>	<p>自分見つけアンケートや情報提供アンケート、普段の児童の観察等による早期発見に努めます。また、保護者の方との連携を図り、迅速に対応できるように努めてまいります。気になる様子がありましたら、学校にご相談いただけます。</p>
<p>基本的には親と子の信頼関係に尽きと思うので、学校側で出来ることには限界があると思います。 学校に行ったら子どもがどんな様子かは子どもが話してくれれば親は全く分かりません。私としては懇談時や何かあった時の先生からの連絡はとても助かります。親子さんによって考え方は違うと思いますが、先生と親との間で子どもの現状、支援に共通理解があると学校生活がよりよいものになるのでは？と思います。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。情報共有も含め、保護者の皆様との連携を大切に考えています。お子さんの様子を教えていただくことで、学校での指導・援助がよりよいものとなります。ご協力いただくと大変ありがたいです。</p>
<p>給食当番の白衣を廃止してエプロン持参してほしい。 サイズがあわなかったり、アイロンがけも手間がかかるし、1週間使い続けるのはそもそも不潔な気がします。</p>	<p>白衣については、各自で用意して運用する方向で、PTA本部とも相談をしています。今年度中にお知らせする予定です。</p>
<p>学校のものだと何かと気をつかうので、エプロンを個人で用意するようにした方が親としてはありがたい。</p>	
<p>コロナで縮小されたイベントや行事などについては、大人の事情ではなく、子どもたちのことを第一に再開判断をして欲しいです。</p>	<p>夢づくりふれあいフェスタ等以前行っていた行事で行えることについては、地域とも相談しながら実施しているところです。</p>
<p>算数の少人数クラスの受け入れがもう少し増えればありがたいです。</p>	<p>少人数について、期待していただいていることが分かります。人数については、教室が30人以下、少人数教室は12人程度になるように実施しているところです。学年により、1クラスの人数も違うため、希望者全員が少人数教室で学習できない状態になっています。また、少人数教室では、個別対応を基本としているため、なかなか人数を増やすことが難しい現状があることをご理解いただけますと幸いです。既習事項の定着度や理解度等、子どもたちの実態を十分把握した上で、少人数クラスの編成をしていくように努めてまいります。</p>
<p>8時にドアが、開くからあまり早く登校しないようにお知らせがきますが、子どもに聞くと、ドアが開いても渋滞で、なかなか入れず、結果的に準備する時間がなくなるのことでした。もともと朝の準備に時間がかかるようで、早く登校したら？と言ったらそのような返事でした。早く行くことを諦めてしまいました。</p>	<p>安全のために、旗当番、見守りボランティアの皆さんが見守ってくださっている時間帯の登校をお願いしています。雨天や荒天の場合は、8時より前に開錠する場合がありますが、基本的には8時開錠でご協力をお願いします。</p>
<p>休み時間が5分になったことで、トイレに行く時間がないと言っています。授業もきりの良いところまでやっているときは、チャイムがなくてもやることにより、次の時間の始まりには先生がいなくていいと言っていました。先生も準備等あるでしょうし…10分休みでもよかったのではと感じます。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。5分休みにトイレにいけないことがあるとのことで、各担任が時間を意識して授業を終わるよう、再度確認をしています。もし、延長されてしまった場合、時間をずらして休憩時間をとることも再確認します。5分休みにすることで、6時間授業の終了時刻を16:10から15:40としました。通学に時間がかかるお子さんが明るいうちに安全に下校できるようにしたいという思いもあります。慣れるまでは時間がかかるかもしれませんが、子どもたちも教職員もリズムが身に付きつつあります。</p>
<p>クラブ活動について広報を見ましたが、現代に合ったクラブを新設、アップデートしてほしいです。 例) プログラミング部、ダンス部、など。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。開設するクラブについては、使用する教室や備品等で制約ができてきますが、中でも色々選べるよう検討をしていきます。</p>
<p>長森東は設備の面で、いまいちだと思います。以前清掃活動に参加したときも思いましたが、トイレ自体が古くて汚い。臭い。改修をして、気持ちよい場所にする必要があると思います。</p>	<p>ご心配をおかけしております。トイレについては、学校単位で改修ができないため、市の大型修繕の要望を継続して提出しているところです。</p>
<p>学校全体として、香害への取り組みは全くなされていないところだけ残念。教師なら、香り付き柔軟剤、洗剤の使用は避けるべきだと思う。子供達へももっと呼びかけてほしい</p>	<p>ご心配をおかけしています。香害については、自肅の呼びかけを学校だより等で行っているところです。</p>
<p>宿題や勉強の必要性が子供達に伝わってない。背景や将来を考えられるように説明に力を入れて欲しい。 花丸貰えないとか、怒られるとかの動機で勉強しているように見受けられる。</p>	<p>ご心配をおかけしています。学習の大切さについては各担任が話をしていますが、学校としても統一した見解でさらに説明していくように取り組みます。各ご家庭でもお子さんに合わせて話していただくとうれしいです。</p>
<p>ボランティアの活用などをすることで、保護者の旗当番を縮小できないだろうか。</p>	<p>実際にどれぐらいのボランティアが集まるかという点が問題になってきます。地域生活委員会とも連携して検討する事項となります。</p>
<p>タブレットの活用をすすめるのは分かるが、目の健康を考えると、使いすぎにならないように課題等の配慮が必要だと感じる。紙で良いことであれば紙でやれば良い。</p>	<p>ご心配をおかけしています。授業中の使用については、すべての時間で活用しているわけではなく、従来通りプリントを活用して行っています。長時間の使用にならないように、注意していきます。</p>
<p>夏休み、冬休みに合わせた形で終業式があった方が子どもにとって分かりやすいので三期制が良い。登下校の暑さを考えると夏休みを長くし9月からはじめて秋休みなしが良い。</p>	<p>前期の終わり、後期の始まりには終業式や始業式を行いますが、長期休みの前や後には必ず全校集会を位置付けて、気持ちを切り替えられるようにしています。</p>
<p>遅刻の連絡はしてあるが、子どもが登校しなかった場合に確認の連絡がないことは、安全面として考えられていないと思います。高学年になり、今のご時世、親も仕事なので、行けたら行って、とすることもあります。学校に登校の確認をすると、給食くらいで来る子どももいるから、連絡はしないと言われましたが、言いすぎるのはどうでしょうか。まだ来てないけど、来るのか？家は出ているのか？等の確認は必須だと思います。</p>	<p>ご心配をおかけしています。遅刻の場合は、保護者の方に送っていただくことをお願いしています。見守りができない時間帯に児童1人だけで登校することは危険と考えているからです。基本的に登校されるまでは、ご自宅で保護者の方と一緒にいるという考えですので、遅刻の連絡が入っている場合、途中で電話をかける対応はしていません。給食の準備が必要かどうかの確認をするので、給食前に確認することはあります。ご理解いただけますと幸いです。</p>